

# 2017年度 多摩川自然観察会 ～ 多摩川土木遺産探訪 ～

国土交通省京浜河川事務所が紹介する多摩川リバーミュージアム（TRM）の一つとして土木遺産があり、多摩川では23ヶ所が紹介されています。

<http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin00475.html>

今年度は年間テーマを「多摩川土木遺産探訪」とし、土木遺産を訪ねながら、多摩川と人との関わりを考えます。あわせて、多摩川の河原に出て、多摩川の現状を見、またその自然を観察します。

**4月16日（日） まいまいず井戸・羽村取水堰・玉川兄弟像・玉川上水陣屋跡・羽用水**  
青梅線「羽村」駅集合、解散「福生」駅  
蝸牛の渦のように斜面を下って深い井戸を造った「まいまいず井戸」を見てから玉川上水取り入れ口へ。見慣れた事物だが、羽村大橋橋梁造設工事が計画されているいま、現況をしっかりと確認しておきましょう。

**5月21日（日） 六郷水門・羽田旧レンガ堤**  
京浜急行「六郷土手」駅集合、解散は京浜急行大師線「産業道路」駅  
2017年2月に行ったばかりの所ですが、季節が変われば自然の姿も大きく変わります。干潟に蟹の姿が多く見られるようになり夏鳥や旅鳥の姿が見られるでしょう。

**6月18日（日） 玉川上水**  
西武拝島線・多摩モノレール「玉川上水」駅集合、解散は西武多摩湖線「一橋学園」駅  
4月に見た玉川上水取り入れ口。その先、三鷹市までずっと上水を覆うように緑地が続いています。今回は野火止用水分水を見てから、いまは環境用水を流しているだけの玉川上水とそれを取りまく自然をじっくりと観察します。

**7月29/30日 水源合宿 大菩薩日川渓谷**  
ペンションすずらん周辺（合宿参加は会員および会員の紹介者に限定させていただきます。）  
多摩川水系ではないし土木遺産でもありませんが、今年の合宿は、昆虫マニアの拠点の一つとして知られる、南大菩薩連嶺の麓の宿で行います。雨さえ降らなければ、いろいろな昆虫が見られることでしょう。詳細は会報にてお知らせします。

**9月2日（土） 万願寺地先の多摩川：鳴く虫を聞く会**  
多摩モノレール「万願寺」駅改札前16時集合。解散は同駅21時頃。  
毎年恒例の「鳴く虫を聞く会」。野生のスズムシとマツムシの演奏が聴かれる浅川合流点付近の河原を今年も訪ねます。今月も土木遺産探訪はお休みです。

**10月15日（日） 日野用水・日野用水堰**  
中央線「日野」駅集合、解散は「宇津木台」バス停  
オフィスビルや住宅が建ち並ぶ日野駅のすぐ脇に清流が流れる用水があり、遡ったり追ったりしていると町中に用水が張り巡らされていることがわかります。古地図上ではなく現在の話です。今回は用水を遡り、多摩大橋付近から多摩川堤防に出て堰まで歩きます。

**11月19日（日） 二ヶ領用水円筒分水・二ヶ領用水・多摩川旧堤防と陸間**  
南武線「久地」駅集合、解散は田園都市線・大井町線「二子玉川」駅

久地駅から二ヶ領用水沿いを歩き、平瀬川とクロスする地点にある円筒分水を見たあと、平瀬川に沿って多摩川に出、二子橋を渡って左岸へ。橋のすぐ下流にある旧堤防と陸閘（りっこう。レンガ造りの堤防通路）に寄ってから二子玉川駅で解散します。

### 12月17日（日） 府中用水・四谷本宿堰

南武線「矢川」駅集合、解散は中央線・南武線「立川」駅

日野用水と比べるといまや暗渠化が目立つ府中用水ですが、国立市内でまだ見ることができます。矢川緑道を経て府中用水へ。用水を遡り、多摩川の土手に少し出してから、完全暗渠となった緑川を横目に見つつ根川緑道へ。立川でコーヒーを飲みつつ忘年会をします。

### 1月21日（日） 昭和用水堰

青梅線・八高線・西武拝島線「拝島」駅集合、解散は拝島大師（バスで拝島駅または立川駅へ）

拝島駅から石川酒造脇を経て、本会発足のきっかけとなった福生市南公園へ。「野鳥の楽園」と言われた河原の一部をつぶして造られながら何度も洪水の「復讐」に遭った公園を抜け下流に向かって川沿いを歩き、昭和用水堰、「信玄堤」的堤防、コゴメヤナギ自然公園などを経て、拝島大師に出て解散します。

### 2月18日（日） 大丸用水堰・大丸用水・二ヶ領上河原堰

南武線「南多摩」駅集合、解散は同「稲田堤」駅

大改修が計画されている大丸用水堰（右岸側）を見てから、「南多摩」駅に戻り大丸用水を下流方向にたどり、稲城大橋から多摩川堤防を下流へ二ヶ領水上河原堰まで長距離を黙々と歩きます。今年度最長歩行区間を踏破し寒さを吹き飛ばしましょう。

### 3月18日（日） 二ヶ領宿河原堰・多摩川決壊の碑・万葉歌碑・（総会）

小田急線「和泉多摩川」駅集合、解散は狛江市西河原公民館前

毎年3月は会の総会を本会発祥の地狛江市で開いており、そのために宿河原堰から狛江五本松付近を3月の観察地に選んでいます。今年度も同じです。万葉集第14巻3373「多麻河泊爾左良須氏豆久利佐良佐良爾奈仁曾許能児乃己許太可奈之伎」の石碑は西河原公民館のすぐ近くの民家の庭に建っています。

---

**【集 合】** 合宿と9月以外は午前9時30分集合。解散は午後2時半頃。

**【持ち物】** 弁当、飲み物、筆記具。あれば双眼鏡、図鑑など。場合により雨具。

**【参加費】** 100円（保険料）。

**【注 意】** 雨天実施。荒天時には中止する場合があります。

**【問い合わせ】** fbstein@cocoa.plala.or.jp 合宿以外は参加事前申込み不要。

**【おことわり】** この会はボランティア活動により運営しています。開催中の事故防止に努めますが、万一の事故の場合は参加費に含まれる行事保険の賠償のみとなります。

**【その他】** 入会金500円、年会費1500円（機関紙郵送希望者）、1000円（同電子メール添付希望者）。入会ご希望の方は、葉書(192-0914 八王子市片倉町1200-31 柴田方)か電子メール(上記)でお申し込み下さい。送金は、郵便振替番号00120-9-17522「多摩川の自然を守る会」宛でお願いします。

会のホームページ(<http://www17.plala.or.jp/tamaaster/index.html>)もご覧下さい。